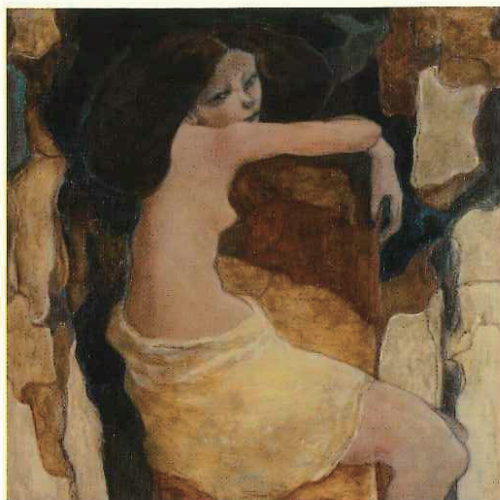




井上護 MAMORU INOUE 「横すわりする女」^{ひと} 油彩・S8

1946 岡山県に生まれる／1970 滋賀大学教育学部卒業／1975 二紀展出品／1983 現代の裸婦展奨励賞、二紀展安田火災美術財団奨励賞／1984 安井賞展／1985 安田火災美術財団奨励賞展秀作賞(以後 90安田火災奨励賞10周年記念展銀賞)／1989 二紀展賞本賞(以後 92翠原賞 93会賞優賞 05黒田賞)／1994 現代美術選抜展(文化庁)／1995 第4回個の会展招待出品(日本橋三越)／1998 文化庁芸術家在外研修員特別派遣(ブラハ)、独展(日本橋三越 以後 02)／2007 DOMANI・明日展、視点<鼎の眼>展(08 09 10)／2010 二紀展文部科学大臣賞／2012 日本橋三越個展、公衆団体ベストセレクション展2012(東京都美術館)／紀伊国屋個展など個展多数／現在 二紀会理事



五味祥子 YOSHIKO GOMI 「羽化する人」 F50

1949 甲府市生まれ／1974 金沢美術工芸大学油絵学科卒業 卒業制作賞い上げ／1978 文化庁現代美術展出品(88)／1995 聖座スルガ台画廊個展(東京 97 99)／1997 二科展バリエー賞／1999 二科展会員推挙／2002 中野中企画30人の自画像展出品(東京・地方巡回)、中野中企画視点-12の鑑(東京セントラル美術館 京都巡回)／2003 日本作家美術展 in 上海(上海)／2004 二科ニューヨーク展出品、二科展会員賞／中野中企画視点-12の鑑(東京セントラル美術館 京都巡回)／2008 美術サロンゆたか個展、画廊出版記念(金沢)、明日への夢展出品(神戸)(全日本美術新聞社神戸20周年記念企画展)／2007 視点<鼎の眼>展(あかね画廊 東京 08 09 10 11)、個展(銀座井上画廊 東京)／2011 個展(銀座井上画廊 東京)、特集展示出品(石川県立美術館 石川)、「明日への夢展」3人展 石川県立美術館企画／現在 二科会会員・評議員



蝦名協子 KYOKO EBINA 「人・行方」 油彩・F50

1945 札幌市生まれ／1969 東京芸術大学油絵科卒／1971 同大学院修了／1973 国画会新人賞／1976 個展(みゆき画廊 80 85)／1981 国画会会員推挙／1986 個展(美術ジャーナル画廊 88 94 97)／1987 個展(札幌三越 95 99)／1990 第25回昭和会招待出品／1990 キリスト教美術展招待出品(以降毎年出品)／2002 個展(ギャラリー向日葵 06 09)／2003 Asian Art Now Prize Award(アメリカラスベガス美術館 01 02)／2009 中野中企画30人の自画像展出品(東京、地方巡回)／2012 個展(白樺画廊、札幌)／2013 個展(ギャラリーあづま)／2014 視点<鼎の眼>展(あかね画廊、ギャラリー唐橋 15)／現在 国画会会員、日本美術家連盟会員、キリスト教美術協会会員、朝日カルチャー講師



山本幸雄 YUKIO YAMAMOTO 「JAZZ」 油彩・F50

1947 兵庫県に生まれる／1970 川田茂に師事 元新協美術会会員／1978 二年会出品 会員推挙／1979 二年会奨励賞／1980 二年会賞／1983～85 渡米／1992 鈴木賞／1993 桂冠賞、委員に推挙／1997 内閣総理大臣賞 常任委員推挙／2004 個展(東京銀座田中ギャラリー)／2008 二年会六人展(ギャラリー大井)／2009 二年会五人展(ギャラリー大井)／2009 個展(ギャラリー大井)／2009 個展(神戸そごうギャラリー)／現在 二年会会長、朝日カルチャー講師



蛭田均 HITOSHI HIRUTA 「時空間」 油彩・S30

1957 栃木県に生まれる／1978 健康美術短期大学卒業(現 京都府立芸術大学)／1992 新制作展 会員推挙／1999 文化庁在外研修員としてパリに留学(99.9～00.9)／現在 新制作協会会員【基盤会歴】1983 蛭田均銅版画展(平安画廊、京都 85 91 93 96 97 03)／1989 文化庁現代美術選抜展／1991 安井賞展(セゾン美術館他 83 96)／1993 IMA「絵画の今日」展(新宿三越美術館 95 97)／1994 個展(あかね画廊、東京)／1995 個展(日本橋三越本店、東京 02)／1997 個展(太陽画廊、大阪)／1998 個展(高島屋、京都 01 06)／2000 個展(ギャラリーエティエンヌドックザン/パリ)／2002 個展(しぶや美術館、福山)／2003 DOMANI・明日展(横浜ジャパン東郷青児美術館、東京)／2004 ティスタンス(栃木県立美術館)、個展(せんたお画廊、横浜)／2005 日動展(日動画廊、東京 06)／2006 個展(高島屋、横浜)／【受賞】1987 新制作展 新作賞(88 90 91)／1994 京都市芸術新人賞／1995 前田寛治大賞展 準大賞(倉吉博物館、日本橋高島屋)／2005 昭和会展 昭和会賞(日動画廊、東京)

「視点―鼎の眼」に寄せて

本展が、通算10回目の節目を迎えた。
＜人間を描く＞を共通項に、それぞれの視点で
とらえた作品群は刺激的な魅力を持って、
多くの観者の視点と対話を繰り返し、深めて
きた。

要鼎は、どれほどの挑戦をし、いかほどの
課題を持ち得たか。そのことがこれからの
制作に活かされることを、楽しみにしている。

中野 中